

令和5年度

第14回 ファーストシューズコンテスト

～審査結果報告～

<本選審査会>

審査日：令和6年2月23日 会場：水戸市民会館

ファーストシューズコンテストについて

このコンテストは、経済産業省より認可を受けている「日本産業教育振興協同組合」主催により行っているものです。この「令和5年度 第14回ファーストシューズコンテスト」に出品された作品全てに「優秀賞」が授与され「文部科学省」及び「経済産業省」に報告されます。

ものづくりは日本を救う!

<審査委員総評>

今年度のファーストシューズコンテストの特徴を一言で表すと「機能とデザイン性の融合」でした。最優秀賞のイチゴの誕生日ケーキをモチーフとした作品から始まり、歯車の作品など、その装飾性もさることながら機能性を併せ持つ作品が上位に入賞しています。

ここでいう「デザイン性」とは、単なる見た目の良さだけではなく、ファーストシューズを通して家族や幼児への高いメッセージ性を内包しており、「衣食住の生活」としての評価ポイントだけではなく、「家族・家庭生活」としての評価ポイントを併せ持つ点が評価されています。

ここまで高度な作品を生み出した子ども達の凄さと同時に、その素晴らしさを引き出す授業・指導をなされた先生方に深く、深く感謝いたします。

会場の様子と審査中の先生方



入賞作品



令和5年度 第14回ファーストシューズコンテスト 審査結果

最優秀賞



水戸市立第四中学校
佐久間 美妃 さん

評価ポイント

モチーフであるイチゴの誕生日ケーキの装飾全てが裁縫技術で表現されている素晴らしい作品でした。イチゴの種のつぶつぶや断面以外にもレース風の装飾に至るまで緻密でした。通常外箱は評価に含めませんが、ケーキを納める箱という完璧なまでのストーリーに評価せずにはいられませんでした。

理事長賞



水戸市立千波中学校
倉持 陽依 さん

評価ポイント

とてもシンプルなデザインながら、縫い目一針一針がとても丁寧になされていました。また、赤ちゃんの足裏を保護するための工夫もさりげなく施されており、衣生活、保育の両方の観点からも高い評価がされました。

開発委員長賞



水戸市立見川中学校
松田 友梨奈 さん

評価ポイント

とても小さくて解りづらいのですが、よく見ると全ての縫い目に驚くほどの高等技術が込められており、審査員一同に衝撃が走りました。その技術とデザイン性の見事な融合に開発委員長が惚れ込み受賞となりました。

技能賞



ひたちなか市立第三中学校
石田 夕芽

評価ポイント

歯車のデザインもさることながら、それらの装飾に用いられた縫い方などの技法が評価されました。靴裏に忍ばせた幽霊の装飾も、かかと保護の機能を兼ね備えた素晴らしいアイデアでした。

審査委員長賞



水戸市立第三中学校
伊藤 志穂 さん

評価ポイント

ブーツ状というこれまでにない形状での制作の他、ロケットなどのアップリケが評価されました。

審査員特別賞



水戸市立第四中学校
青木 汐莉 さん

評価ポイント

ミツバチや立体的な花など随所に施された刺繍の出来映えが評価されました。

審査員特別賞



水戸市立第四中学校
萩谷 愛南 さん

評価ポイント

靴の甲や側面だけでなく、靴底裏にまで施された緻密な刺繍が評価されました。

審査員特別賞



水戸市立見川学校
崔 秀花 さん

評価ポイント

菜の花を表現するために施された刺繍や縫い目の繊細さが評価されました。

審査員特別賞



水戸市立飯富中学校
大信 一步樹 さん

評価ポイント

子どもの認識を促すための奇抜で目を引く色彩と、描かれた国旗に込められた想いが評価されました。

審査委員長賞



水戸市立笠原中学校 雨澤 菜々 さん

評価ポイント

白い生地に白い糸、白いレースで一見目立ちませんが、そこに溶け込むように施された刺繍や縫い目、レースの使い方などの奥ゆかしさが評価されました。

審査員特別賞



水戸市立石川中学校 小瀬 美月 さん

評価ポイント

作品モチーフのユニークさと、それを表現するための技法が評価されました。

審査員特別賞



福山市立一ツ橋中学校 靱来 帆乃香 さん

評価ポイント

蝶の刺繍と縫い目の細かさが評価されました。

審査員特別賞



佐賀市立城北中学校 満行 愛彩奈 さん

評価ポイント

そう来たか、と審査員をうならせた作品です。靴の形状をウーパールーパーに見立てた可愛らしさとそれを表現するための細かな縫い目が評価されました。

審査員特別賞



ひたちなか市立勝田第三中学校 武田 空士 さん

評価ポイント

緻密な雪の刺繍と丁寧なブランケットステッチが評価されました。